決算説明会資料

「中計2026」

中計最終年度の対応について

２０２６年１１月１７日

芝浦機械株式会社

Shibaura Machine

中計2026
2024年度～2026年度

1 26年度緊急対応の進捗について

＜本編中の用語注釈＞

射出	：射出成形機	(成形機セグメント)
ﾀﾞｲｶｽﾄ	：ダイカストマシン	(成形機セグメント)
押出	：押出成形機	(成形機セグメント)
工作	：大型の工作機械	(工作機械セグメント)
精密	：超精密加工機	(工作機械セグメント)
制御	：制御機械セグメント	

※本編で使用されている“BSF”は、“リチウムイオン電池向けセパレータフィルム製造装置”を示しています。

Shibaura Machine

26年度緊急対応の策定　【再掲 2025/11/19】

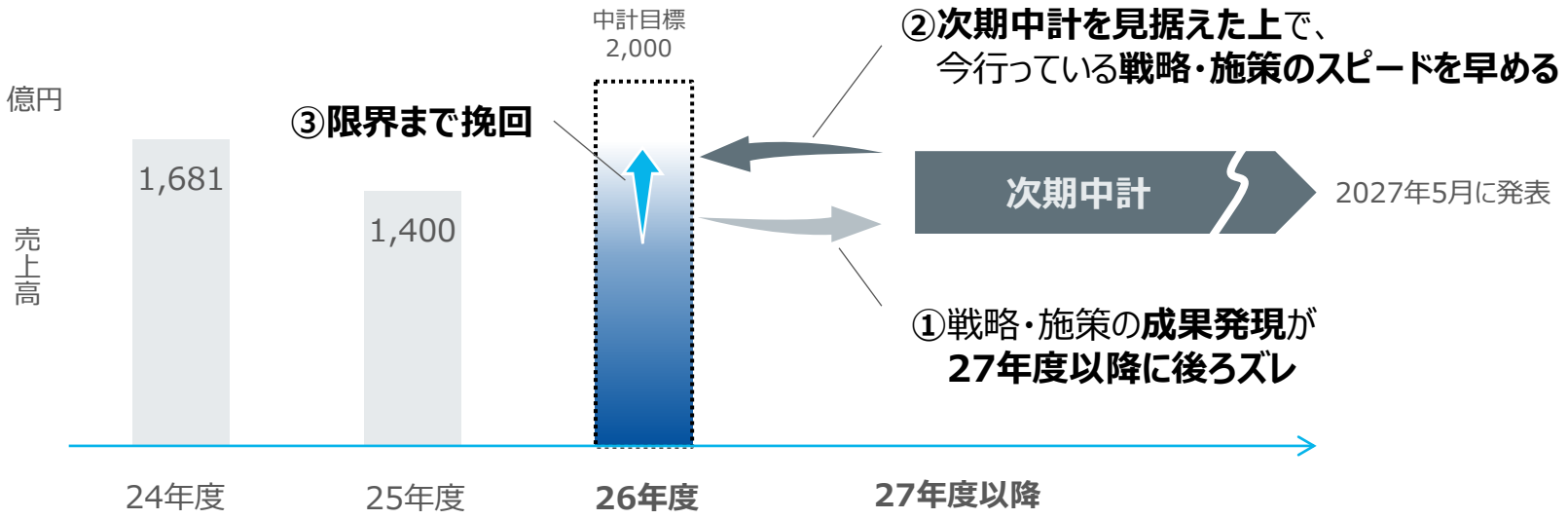
Shibaura Machine

中計2026

定量目標 2026年度目標値 連結ベース	売上高 2,000億円	営業利益率 10.0%	ROE 9.5% 以上

（参考）ROIC 9.0% 以上

- 「中計2026」は事業環境の大幅な変化により、**26年度の目標は未達**となる見込
  26年度の業績予想は26年5月に改めて公表予定
- 次期中計は27年5月に公表予定
- 次期中計に向け、**26年度緊急対応を策定・推進**し26年度業績にも寄与するよう施策を推進



26年度緊急対応の戦略・施策

Shibaura Machine

- 徹底的な**経費節減・効率化**による**利益創出** … A
- **期内受注売上**の**獲得** … B
- **次期中計の布石**として進める施策のうち、**26年度に効果刈り取りの前倒し** … C

＋ M&A

	26年度緊急対応の戦略・施策	取り組み・進捗
B	米国関税の収束（全体）	ー
B	欧州市場開拓（射出）	• 南欧市場拡大に向け、伊・代理店とJV覚書締結（26/7） • 買収した独・SMLにて社内展示会開催（26/10）
B	インド市場　シェア拡大（射出・工作）	• インド西部・北部でのセールス人員増員 • 年間1500台生産体制（26年度中）
B	北米市場開拓（精密）	• 米・Nanotech社の買収 ⇒ クロージング（26年度後半）に向け最終調整中
B	大型特殊機の受注・生産（工作）	• 生産能力拡大に向け、部門間異動・キャリア採用（進行中） • （精密）部材加工用の加工機械導入（27/2）
C	次世代BSFの受注（押出）	• 高速・広幅化、薄膜・高強度化への開発対応 • ESS（エネルギー貯蓄システム）需要への受注活動
A C	東アジア・東南アジアのグローバル体制再編（射出）	• 中国工場を安徽省に移転、稼働（26/5） • タイ工場の生産停止（26/12） • 深圳販売現法の上海販売現法への統合（27/1）

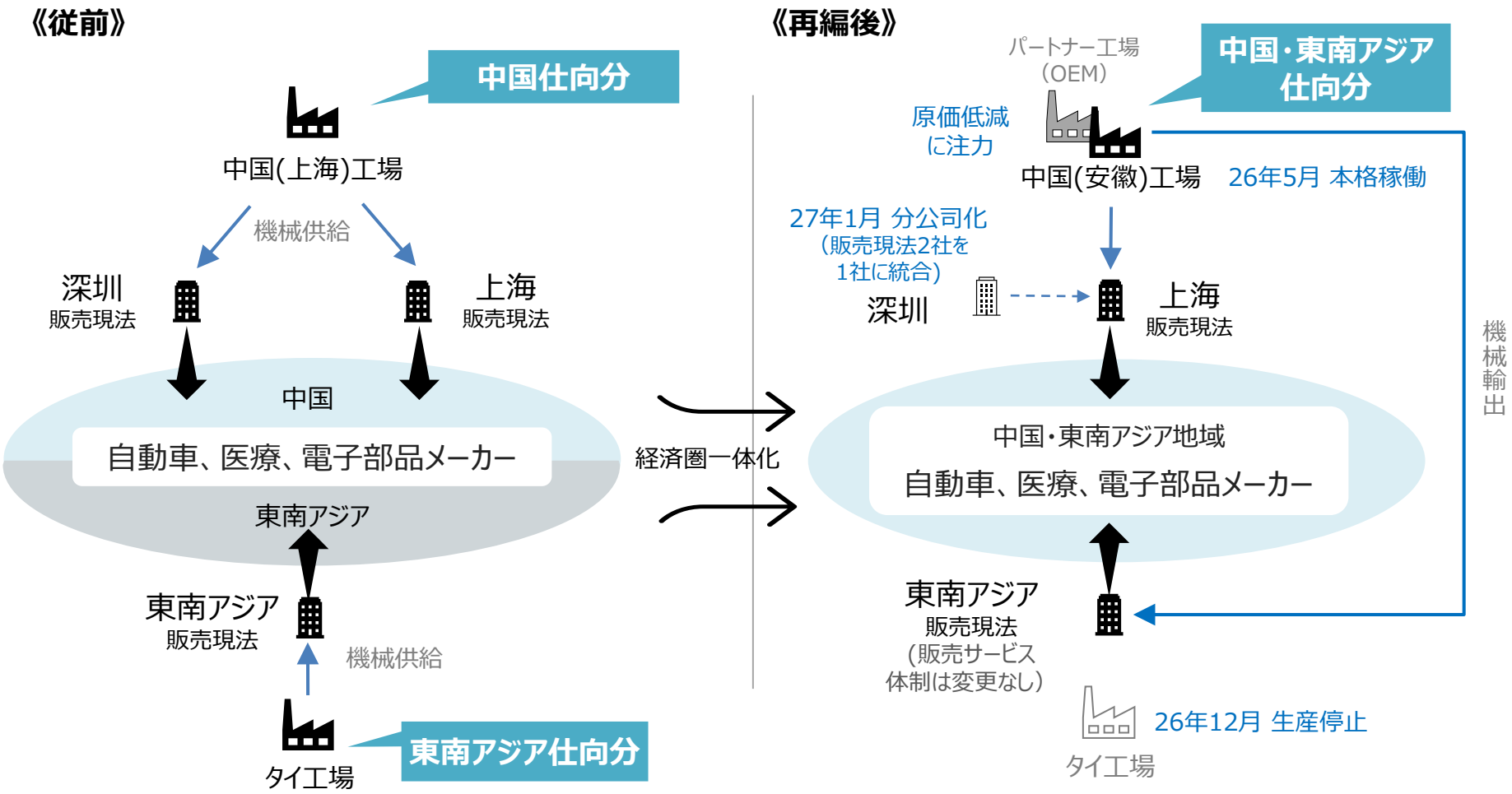
SML: SHIBAURA MACHINE LWB GmbH

東アジア・東南アジアのグローバル体制再編

射出

Shibaura Machine

中国・東南アジア経済圏の一体化が進む中、東アジア・東南アジアの販売・生産体制見直し



中国（上海）工場・タイ工場を閉鎖し、中国のOEM先パートナーと中国（安徽）の新工場に生産を集約　⇒　生産効率の最適化による原価低減と競争力強化を図る

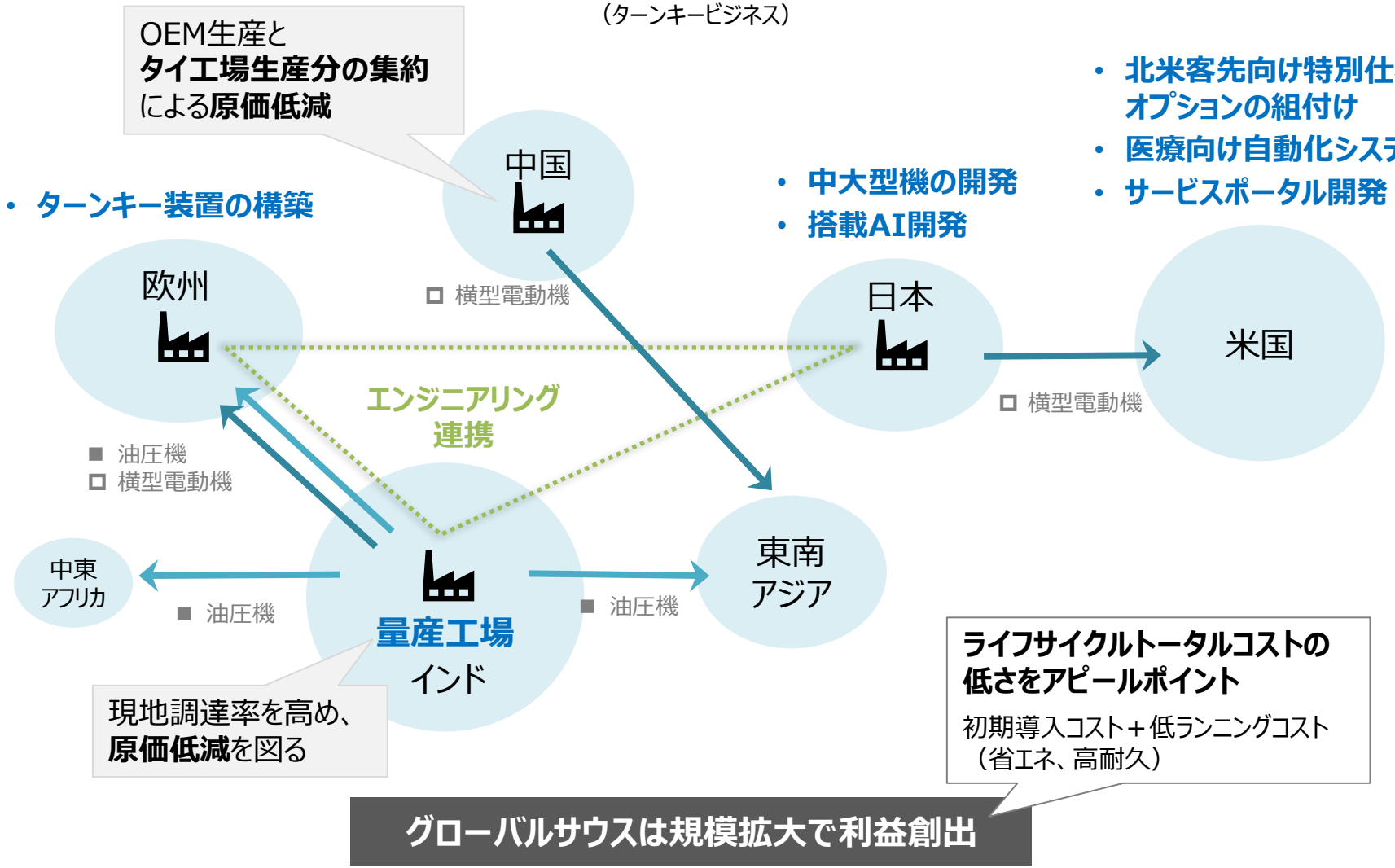
射出事業の機能的役割（グローバルレベル）

射出

Shibaura Machine

先進国は生産プロセスの提供で利益を創出

ソリューションビジネス
（ターンキービジネス）



グローバルサウスは規模拡大で利益創出

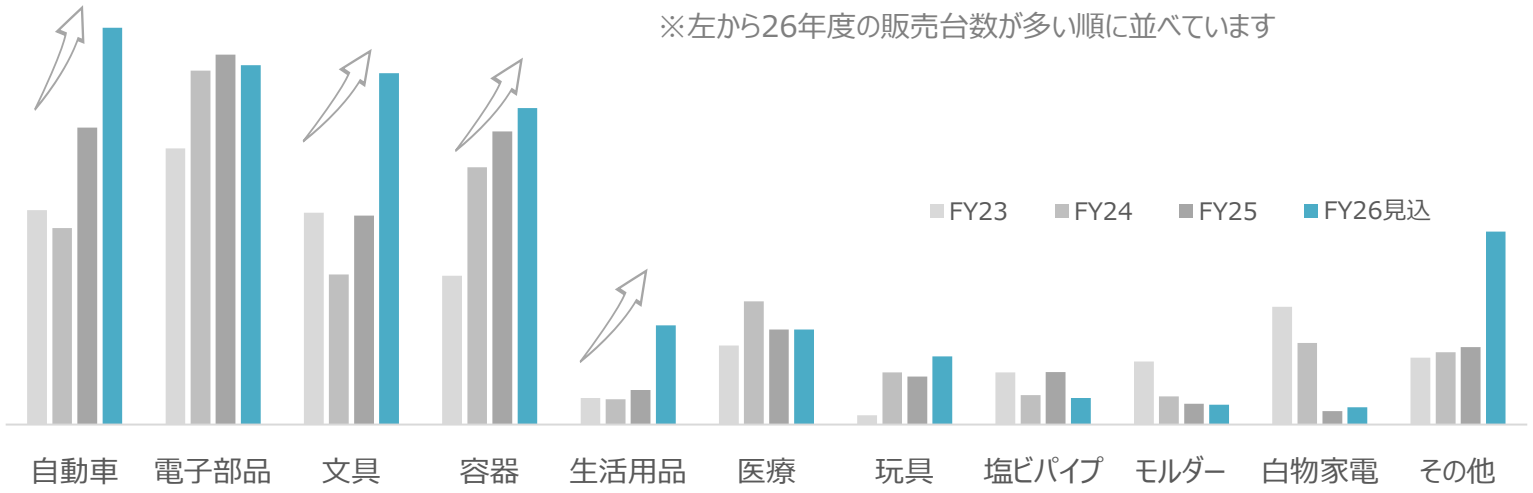
インド市場シェア拡大　射出

Shibaura Machine

インド政府が「自立したインド」を目指し、生産連動型優遇策（PLI）により、対象事業企業の売上高増加分へ補助金交付

エレクトロニクス ITハードウエア	**予算総額：4,100億INR** インド国内スマートフォン製造等
通信 ネットワーク	**予算総額：1,944億INR** 4G/5G通信機器、スイッチ 通信ネットワーク関連
先端科学 ・セル電池	**予算総額：1,810億INR** 5～10GW h のACCバッテリー 生産工場設置と製造予定
太陽光発電	**予算総額：2,400億INR** モジュール生産能力200GW まで拡大
自動車製造 ・自動車部品	**予算総額：2,359億INR** ・完成車はBEVとFCV限定 ・部品は先端技術部品限定
医薬品	**予算総額：1,500億INR** バイオ医薬品・ジェネリック医薬品など、医薬品有効成分

■ インド国内における射出成形機の販売台数



経済成長率が高い市況にあって、国家政策の追い風もあり、インド市場は活況
⇒インド国内のシェアを重要KPIとして販売促進中

PLI：Production Linked Incentive

大型・特殊工作機械の受注・生産拡大

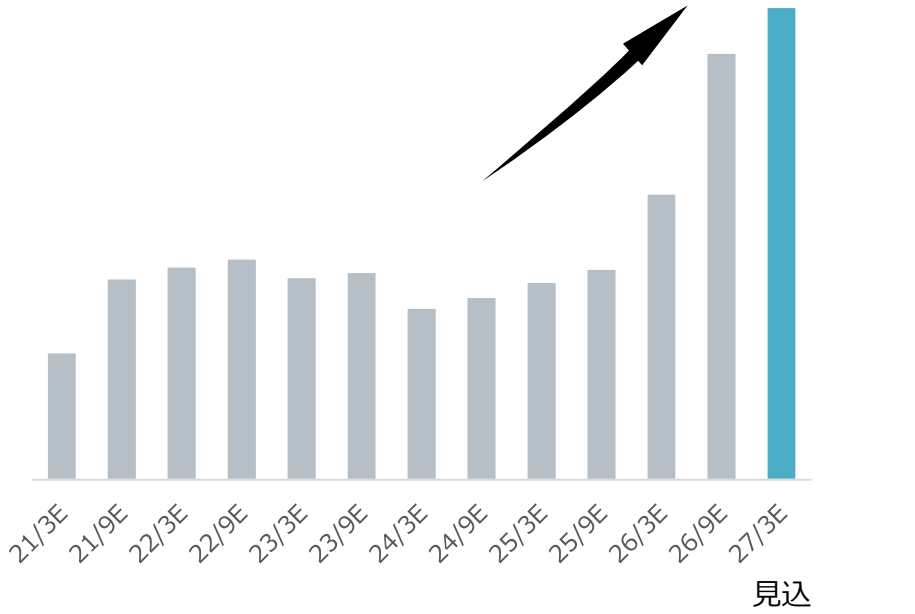
工作

Shibaura Machine

■ 当社の工作機械セグメント 受注残高推移

重工メーカー中心に引合多数

- **航空宇宙**
- **エネルギー**
- 建機
- 造船
- 防衛産業



フロア式横中ぐり盤　複合加工機　大型門形機



期内受注売上を増加させる取り組み

- 在庫機の販促
- 前倒し生産
- レトロフィット・サービス

生産量
2025年度比 **1.5倍**へ

- 社内人員の流動化（異動の実施）
- 新規外注先の開拓（新規外注先増加）
- 設計変更による主軸頭の仕様統一化

2

次期中計の方向性
（2027年度～ ）

Shibaura Machine

想定する ５年後、１０年後の製造業

Shibaura Machine

市場特性は２極

日・米・欧・中		インド・ASEAN・南米等
• **人手不足** • **熟練工引退** • 高コスト構造	**最大のボトルネック**	• **電力**・インフラの不安定さ • 現地**保全技能の不足**
• 自律駆動 • **完全無人化** (ダークファクトリー) • 超高精度	**機械に求められる本質**	• 高耐久 • シンプル • モジュール拡張性
• **AI自動補正** 	**制御・ソフト構成**	• 直観的インターフェイス • **リモート遠隔保守**
• **トータル自動化セル** （ターンキー） 	**周辺システム**	• **商品単体＋簡易自動化** 
• CO2削減対応 • 再生材対応	**環境・製品要求**	• 汇用耐久財の**量産** • **省エネ**訴求

因果

因果

高品質保証・自動無人化

当社は技術面で
どちらも対応

量産担保・高耐久・シンプル

将来のソリューションビジネスへ

次期中計の位置づけ

Shibaura Machine

FY2020　FY2023

事業構造改革

■組織改革
- カンパニー制
  ＋RDC・生産センターの新設

■指示系統の一元化
- 新人事制度

■固定費削減
- 希望退職
- 遊休資産売却

FY2024　FY2026

ポートフォリオ改革
攻めの事業／守りの事業

攻めの事業の領域を中心に

大型投資

- LWB社買収
- インド# 2 工場増設
- Nanotech社買収
- ブランディング（TV-CM放映）

残件：沼津工場再編

次期中計

FY2027　FY2029

大型投資の
刈取り期

利益創出

- 事業シナジー創出（欧州市場拡大に結実させる）
- グローバルサウス・欧州 輸出拡大
- 事業シナジー創出（北米市場拡大に結実させる）
- 人材強化／ブランド浸透

・先行開発／固定費投入
・組織体制

26年から5年後、10年後

・人手不足
・熟練工引退

ソリューションビジネス

〔芝浦機械の姿〕
ソリューションビジネスを中心においた事業の集合体

高利益率体質

射出・ダイカスト・押出・工作・精密・制御の
ソリューションビジネス

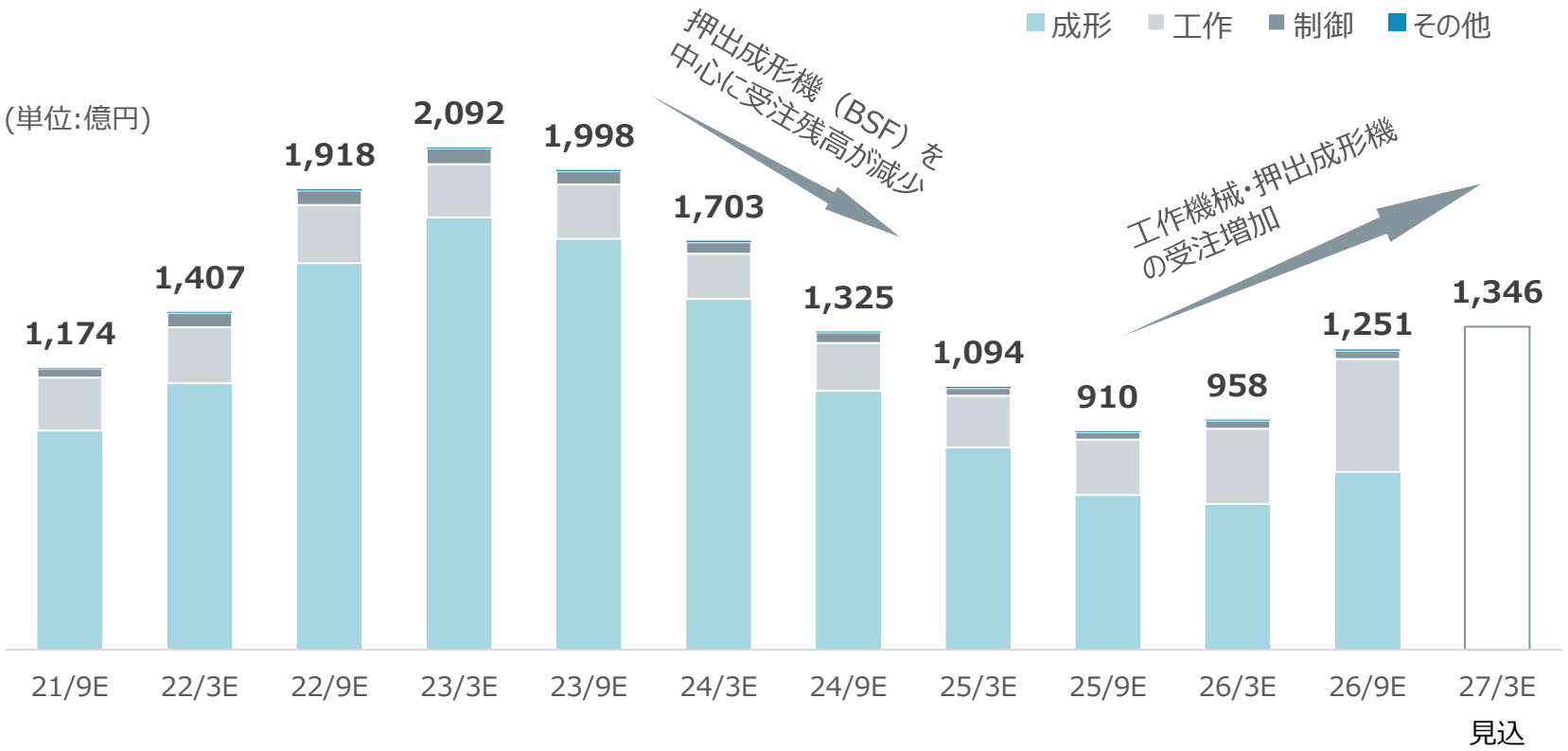
・自律駆動
・AI自動補正搭載
・トータル自動化セル

バックキャスト

2027年度以降の事業規模構成

Shibaura Machine

■ セグメント別受注残高推移



- ２５年９月末を底に回復
- 工作機械の受注環境の復調が鮮明　⇒**工作機械の受注残高増加**

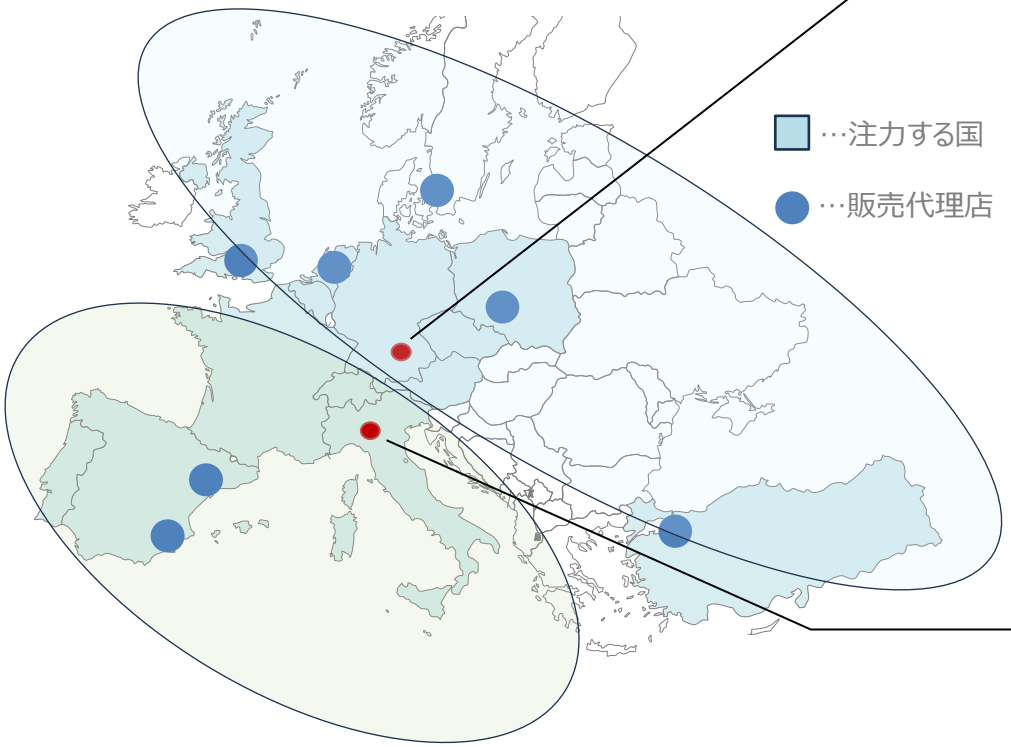
欧州市場の開拓

射出

Shibaura Machine

■ 販売代理店管理体制を構築

SMLは北部に供給



SMEは南部に供給

※ 25年11月に買収

SML



社内展示会の様子(26/10)

- 射出成形機向けターンキーソリューション
- スマートファクトリー向け自動化ライン構築支援

出資比率

60% 芝浦機械 EPF 40%

合弁会社
SME

※合弁会社化 (2026年度後半予定)

SME: SHIBAURA MACHINE EUROPE S.R.L.
SML: SHIBAURA MACHINE LWB GmbH
EPF : E.P.F Elettrotecnica S.r.l

インド市場の深耕

射出

Shibaura Machine

商品開発戦略

- **自動車産業ターゲット**
  中大型機の価格競争力を強化する「２プラテン機」*開発
- **容器・医療向け**
  電動式射出成形機「ECi」ラインアップ拡充
- **中国系競合対抗**
  油圧式射出成形機「NEWRA」ラインアップ拡充
- **欧米向け展開**
  油圧式射出成形機「S-GenXt」ラインアップ拡充
- **機能性・付加価値向上**
  AI機能強化、FF製* 水質改善等の付帯機器で差別化

販売・サービス戦略

- **地域営業力の強化**
  インド西部・北部でのセールス人員増員
- **ソリューション連携**
- **DX・デジタル活用**
  機械立ち上げ、試運転、トラブルシューティング支援強化

生産戦略

- **品質管理徹底**
  部品品質の不良を防ぐため サプライヤー品質指導
- **サプライチェーンの再編成**
  コスト競争力、供給安定性を追求



*2プラテン機：現有の3プラテン機より低価格が可能な型締め構造
*FF：㈱ファンクショナル・フルイッド

将来目標

成形機のグローバル生産ハブ

インド工場を世界市場への高効率・安定供給拠点へと発展

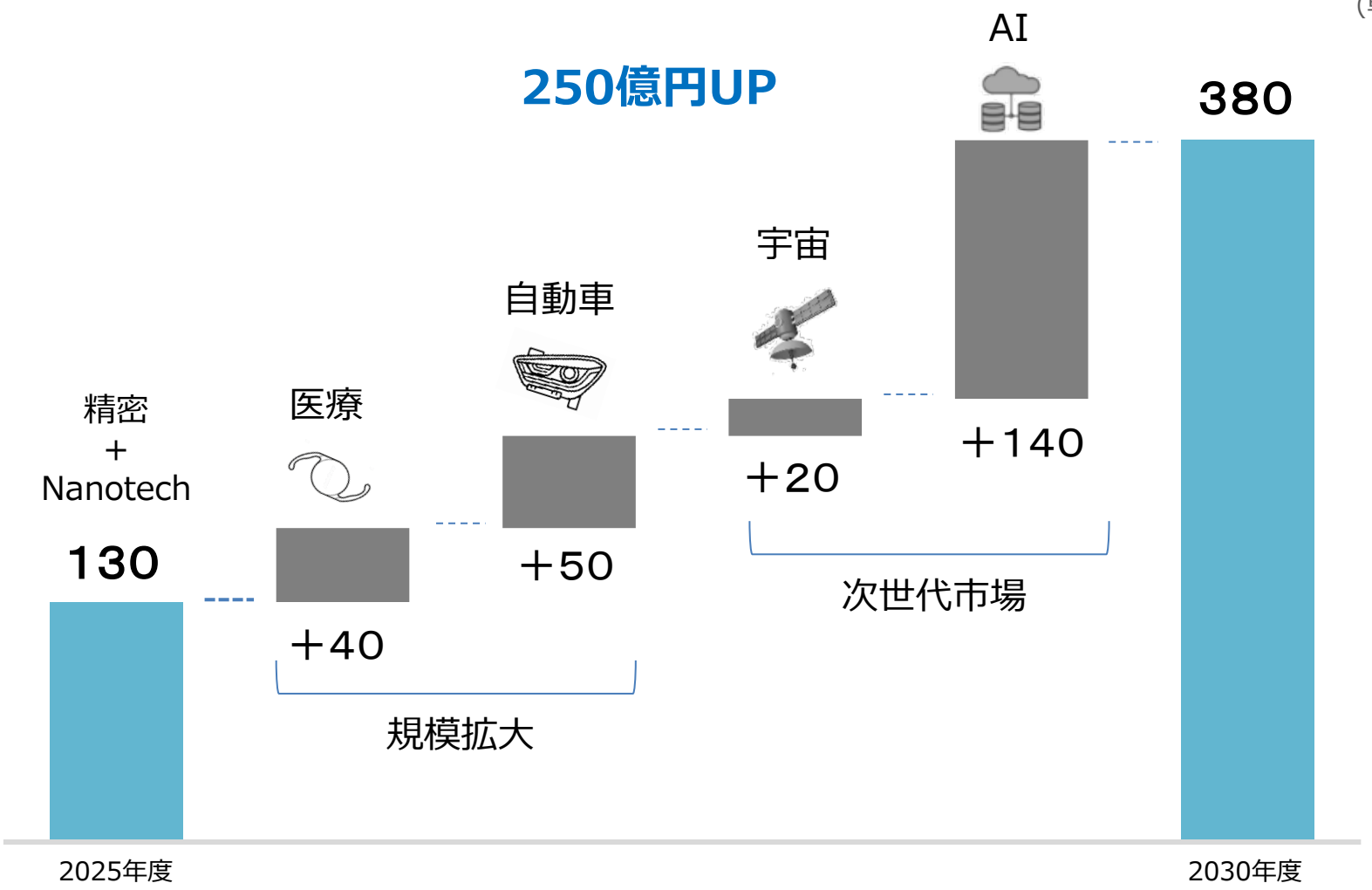
（精密）北米市場の拡大

精密

Shibaura Machine

■ 売上拡大計画

(単位:億円)

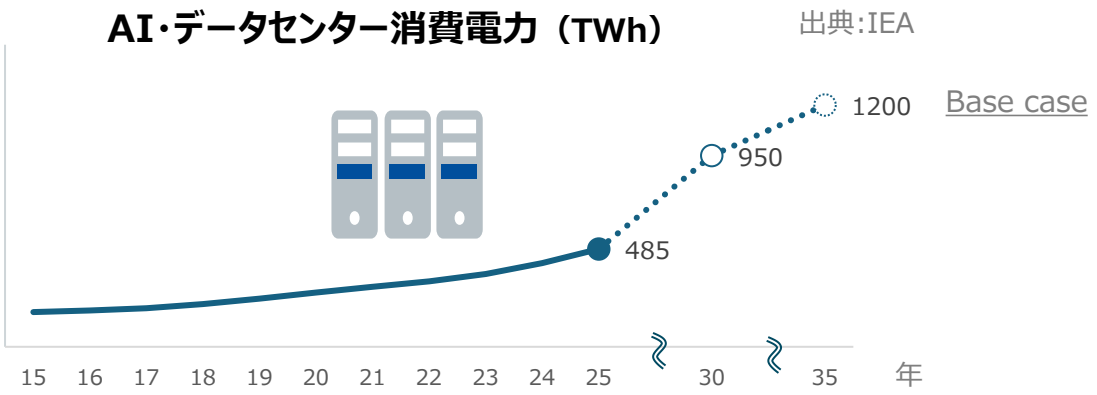


Nanotech社買収 26年度後半 クロージング予定
シナジー効果を刈り取り、売上規模拡大を図る

市場環境・成長機会に対する増産対応

Shibaura Machine

世界的なAIデータセンター増設を背景に、関連事業にて増産体制を構築中



ESS
（エネルギー貯蔵システム）

・LiB用セパレータフィルム

BSF

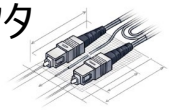
押出



3 ライン/月
(ESS・EV用)

通信

・光電融合用コネクタ



高精度スライサー

精密



3 倍
（25年度比）

電力

・小型原子炉
（SMR）

大型工作機械

工作



1.5倍
（25年度比）

Shibaura Machine

芝浦機械株式会社

〒100-8503 東京都千代田区内幸町2-2-2 富国生命ビル

TEL (03)3509-0444 **FAX** (03)3509-0336 **URL** : https://www.shibaura-machine.co.jp